



浅 建 第 358-1 号
平成 20 年 10 月 14 日

国土交通省道路局長 殿

岡山県 浅口市長 田主智彦



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

このことについて、別紙により提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

岡山県浅口市

都会では、これ以上の道路の整備は必要がないとの意見があるが、地方部ではまだ整備が行き届いていないと思う。

高齢化が進んでいくため、歩道の整備を進めていく上で、それぞれの地域によって違ってくると思うが、並木のある道の整備ができないか。わが市では、駅南の道路整備の中において、森の中にあるような駅をイメージできるように、歩道部に植樹をするように指示をしている。緑の街づくりが必要であると考え、道路整備を進めていく上で取り入れてほしい。

②-1 地域の現状と抱える課題

岡山県浅口市

○現状

国道2号の渋滞

地方部では、山間部において整備計画を進める際に、道路構造令の規格により計画を行なうが、車道部より広い自転車歩行者道となる。

○課題

国道2号バイパスの整備の進行がなかなか進まないため、現在事業化されている整備の早期着手を出来るよう予算化の実現

実際の利用においては、自転車の利用は少ないため、車道部の整備を行い通行の利便性を図れるような事業の採択

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ③

②-2 地域の目指すべき将来像

岡山県 浅口市

道路や下水道などの都市基盤が整備され、海・山と川のつくり出す快適な環境や景観が維持され活かされるまち

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

岡山県浅口市

○重点事項 豊かな生活空間・自然環境の形成 安全・安心で計画的な道路管理	○代表事例 渋滞がなくスムーズに走れる道路の整備 橋梁の長寿命化	○期待する効果や評価等 自動車からのCO2排出量削減 架け替えが不要となり交通渋滞の抑制	○その他
---	---	---	-------------